

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;

創立： 1985 年 3 月 27 日; RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;

電話： 059-383-7077; FAX: 059-383-8501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; http: //www.rotary-suzuka-west.org/

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日： 火曜日; 例会食事： 12: 00; 例会： 12: 30-13: 30;



世界に希望を生み出そう

2024 年 2 月 27 日(火)第 1745 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

開始： 12: 30 終了： 13: 30

例会進行： 服部高宣 副 S A A

点鐘： 会長 江藤隆仁

ソング： 四つのテスト

ソングリーダー： 藤野恵子 会員

ゲスト： 鈴鹿市長 末松則子様

【ご同伴者】 服部 宝様、衣斐朋子様、伊藤美江子様、尾崎俊一様、大石徹也様、藤田充様、平井春文様、内田政義様、森 行雄様、前嶋元成様、篠原千恵子様、玉田香様、加藤哲大様、松原康様 (順不同)



会長挨拶

江藤隆仁 会長

皆さん、こんにちは。本日の例会には鈴鹿西ロータリークラブ名誉会員である、末松則子鈴鹿市長をはじめ、会員の皆さんのご家族、友人、また、職場の皆さんも多忙の中、例会に出席頂き有難うございます。

2 月度はロータリークラブ 「平和構築と紛争予

防月間」となっています。ちょうど 2 年前に深谷公園の植栽のデザインを当時、ロシアのウクライナ侵攻が 2 月に始まりウクライナの国旗をデザインしたパンジーで、黄色・青色の植栽を行いました。2 年を経過した現在も平和への解決の糸口が見えず残念な思いです。

鈴鹿西 RC もこの期間、色々な支援活動を行って来ましたが、一刻も早い平和が訪れるよう願うばかりです。今回の企画を頂いた国際奉仕委員長の岸本会員有難うございます。

それでは短い時間ではありますが、皆さん今日の例会を有意義な例会にしたいと思います。宜しくお願いします。



幹事報告

田中 通 副幹事

1. 近隣クラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿シティ RC : 3 月 2 0 日(水)特別休会

3 月 2 7 日(水) ⇒ 3 月 3 0 日 (土) 1

1 : 0 0 ~ 観桜例会のため旭化成 (株) 鈴鹿製造所 陸上グランド

四日市南RC：2月28日（水）→3月3日

（日）第18回四日市南ロータリーカップ
争奪少年サッカー大会のため四日市ドーム

3月20日（水）法定休日

3月27日（水）午後6時30分～創立34周年記念友愛例会のためプラトンホテル
四日市

四日市東RC：3月18日（月）休会

鈴鹿ベイRC：3月14日（木）休会

2. 四日市東RC事務局および例会場 移転のご案内（2024年3月1日より）

【移転先事務局】

住所：〒510-0087 四日市市西新地7-3
プラトンホテル四日市2階

WORK PLACE YOKKAICHI 203号室

電話：080-9486-5013

FAX：059-993-0928

メール：office@yerc.org

【移転先例会場】

プラトンホテル四日市3階 エメラルド
ホール

【ビジター受付に関して】

当日参加も可能ですが、出来る限り事前連絡が必要です。

受付時に、次の2通りから選択していただきます。

A. 食事あり、ビジター費 3,000円 ※これまで通り

B. 食事なし、ビジター費 0円（受付のみ）

※サイン例会時と同様

3. 2025-26年度ガバナーノミニー決定宣言
氏名：玉野英美（たまの ひでみ）様
所属：桑名北RC

勤務先/役職：たどトラベルサロン 代表

4. 地区事務所より、RI第2630地区IA韓国3600地区派遣研修報告書が届いております。

5. 2024年地区研修・協議会のご案内

日時：2024年4月13日（土）

登録・受付・昼食 11:30 点鐘

13:00 終了 16:55

会場：三重県総合文化センター

登録料：¥10,000/1名

登録締切：3月15日（金）

※出席義務者にはメールで事前案内と本日文書を配布してございます。

6. 本日例会終了後、第10回理事・役員会を事務局において開催いたします。



委員会報告

*“ニコンさんを偲ぶ” 衣斐信行 パスト会長

1996年10月に国際ロータリーアジア大会が開催されて、大宴会場でルンピニRCと鈴鹿西RCが友好提携をおこなった。（浦島会長）

時の会長はニコンさんではないが、彼はルンピニRC創設者でボス的存在。豪快な人でしたが、気配りの良くできる人でした。私たちがバンコクを何度か訪れたが、いつも歓迎会食に参加し

てくれました。大金持ちでバンコク市内の高層ビルをキャッシュで買ったというのは有名な話です。一時期、新潟県内にアパレルの工場を持っていました。また、ニコンさんは近畿大学を卒業した関係で、後輩のルンピニ RC の前田さんを引き立てて、二人は日本との友好に寄与した。私が永年ロータリーライフを楽しんだのもニコンさんのおかげで、多くの友人やファミリーができた。ニコンさんの口癖は「奉仕は楽しんでやるもの」でした。とても素晴らしい人が逝ってしまいました。

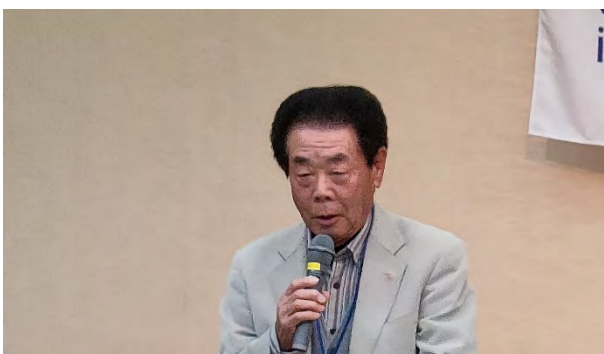
* 2023 年度鈴鹿市児童詩コンクール表彰式の役割分担について

衣斐信行 児童詩コンクール委員長



出席報告 森 喜代造 出席委員長

正会員 29 名中 19 名出席。出席率：76.00%



ニコニコボックス報告

加藤 稔 親睦・家族副委員長

敬称略・順不同

※多額

※岸本春雄：本日は市長さんありがとうございます。ゲストの皆様ようこそ。

※伊藤義一・美江子：末松鈴鹿市長、本日は西ロータリーへようこそ。

江藤隆仁：末松市長、本日は多忙の中ありがとうございます。又、多数のゲストの皆様参加ありがとうございます。

森 豊：末松市長ようこそ。本日はよろしくお願ひ致します。ゲストの皆様ようこそお越し頂きました。歓迎致します。

柴田友美：鈴鹿西ロータリークラブ名誉会員末松則子市長ようこそ！本日はよろしくお願ひします。

沖 俊成：鈴鹿市長 末松様、本日はお世話になります。

藤野恵子：末松市長、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。沢山のお客様ようこそお越しいただきありがとうございます。

中谷政義：末松市長様、本日はご多忙の中ありがとうございます。今年度もご活躍をご期待致します。

杉崎雅代：市長様お忙しい中、ようこそお越し頂きましてありがとうございます。

森 喜代造：本日、末松市長の卓話よろしくお願ひします。

服部高宣：末松則子様、卓話よろしくお願ひします。ニコンさんを偲んで。

衣斐信行：末松市長様、歓迎申し上げます。

野間芳実：末松市長様、本日は宜しくお願ひ致します。

岩崎 透：市長さん、お久しぶりです。大歓迎です。

加藤 稔：末松則子市長、卓話よろしくお願
いします。

本日のプログラム

「平和構築と紛争予防月間に因んで」

鈴鹿市長 末松則子様



会報発行担当：川戸広樹

「鈴鹿市の多文化共生社会の 実現に向けた取組について」

2024年2月27日(火) 「鈴鹿西ロータリークラブ例会」



三重県鈴鹿市長
末松 則子

本日の講話内容

1 「鈴鹿市」の外国人人口

2 「育成就労制度」について

3 「鈴鹿市」の多文化共生社会の実現に向けた取組

- (1) 多言語情報発信・多言語対応
- (2) 将来を担う子どもたちへの支援
- (3) 多文化共生意識の醸成
- (4) 「外国人集住都市会議」の取組
- (5) 「鈴鹿市多文化共生推進計画」の策定

1 「鈴鹿市」の外国人人口

外国人人口 3つの特徴



外国人人口の増加

リーマンショック以降、
最多となり、毎月増加



多国籍化

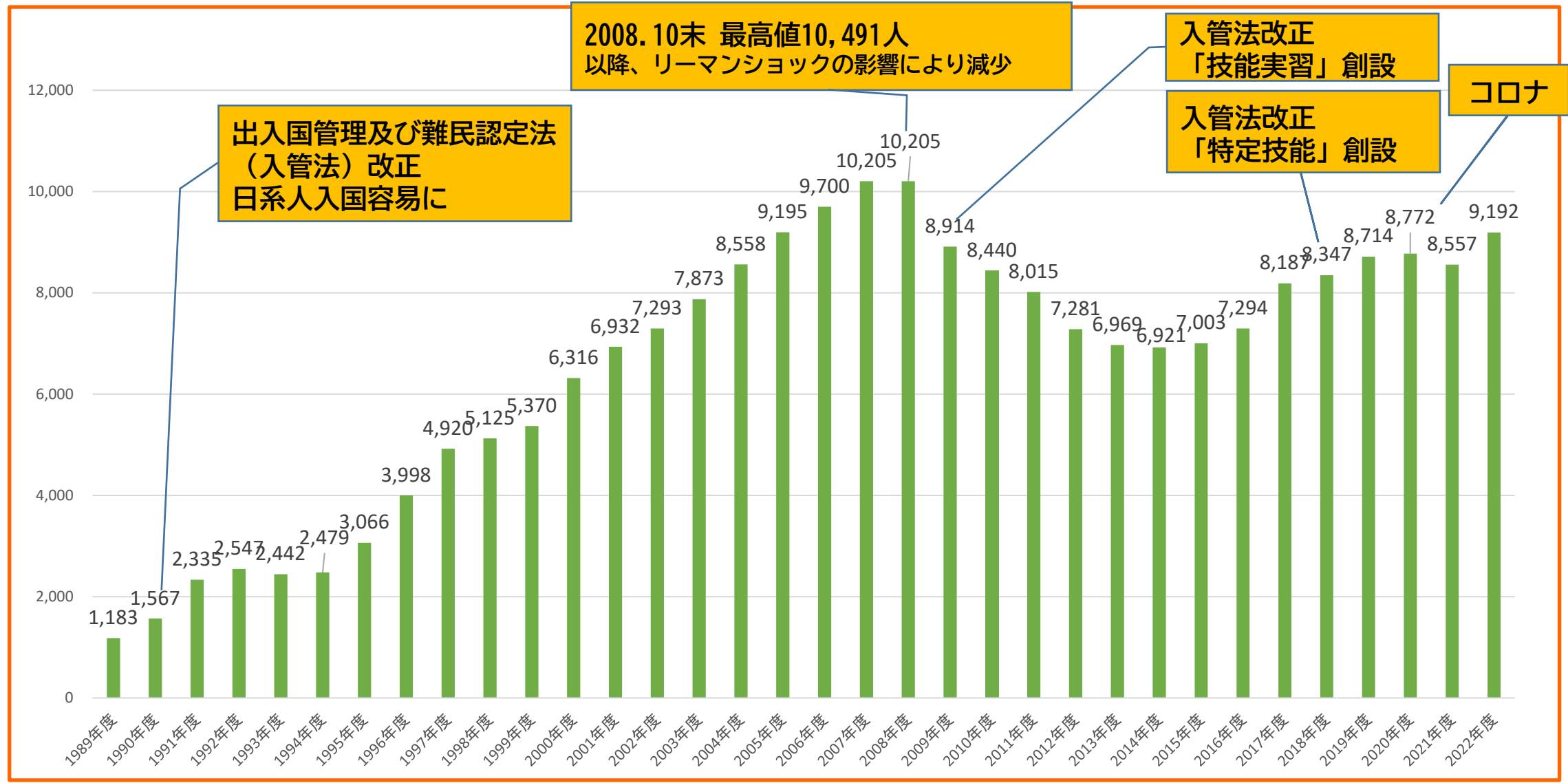
ベトナム、スリランカ、
ネパール等を中心に急増



労働者の増加

技能実習生、
特定技能等の増加

2 鈴鹿市の外国人人口(各年3月末)



外国人人口増加

～コロナにより外国人人口が最も減少した2022年3月末と直近の数値を比較～

■日本人・外国人人口

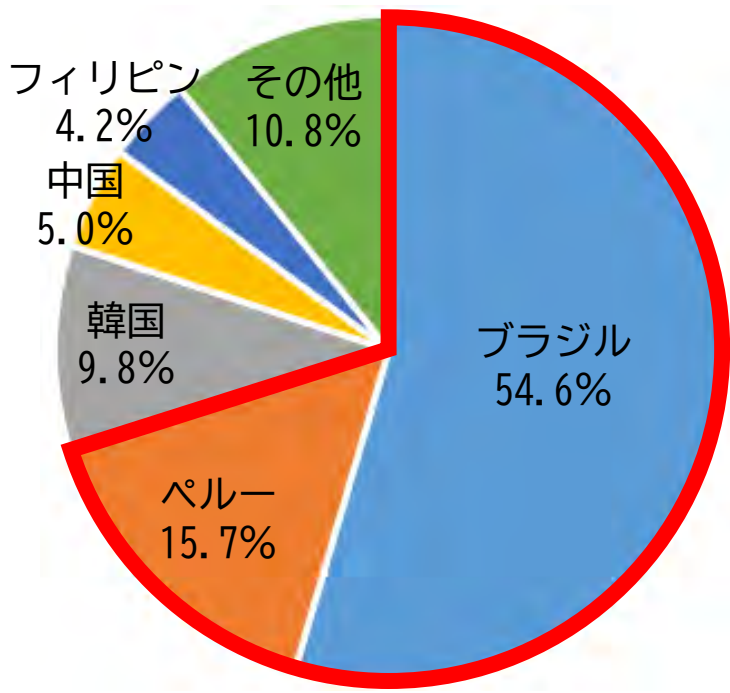
	2022年3月末	2024年1月末	増減
日本人	188,362人	185,674人	-2,683人
外国人	8,557人	9,832人	+1,275人
合計	196,919人	195,506人	-1,413人
外国人人口比率	4.35%	5.03%	+0.68%

■国籍別人口（人口 2022年3月末 と 2024年1月の比較） ※2024.1月末現在

①ブラジル	(3,255人 +102人)	⑥インドネシア	(511人 +108人)
②ペルー	(1,255人 +43人)	⑦スリランカ	(491人 +228人)
③ベトナム	(981人 +328人)	⑧韓国	(453人 -18人)
④中国	(868人 +32人)	⑨タイ	(313人 +63人)
⑤フィリピン	(683人 +73人)	⑩ネパール	(309人 +192人)

多国籍化 ～鈴鹿市の国籍別人口割合～

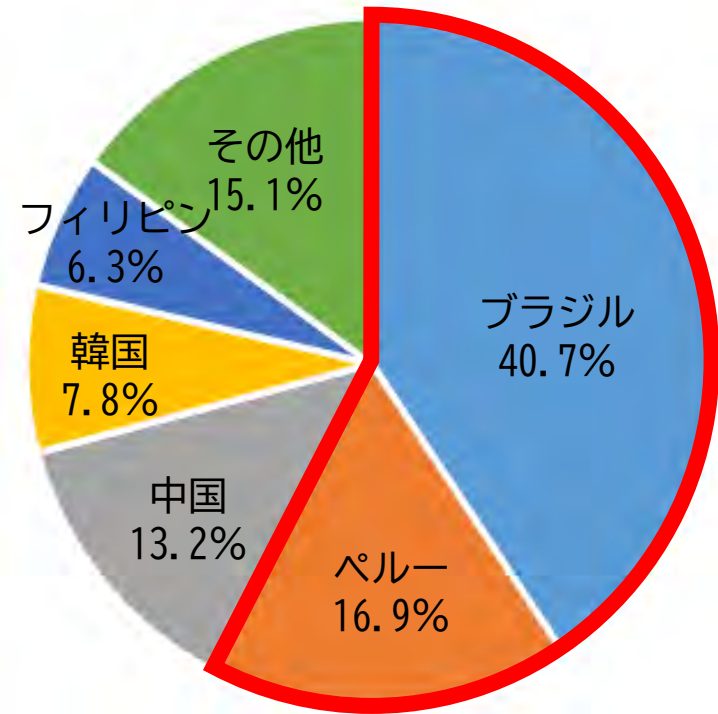
2002年度末



7,293人
(国籍数49)

ブラジル・ペルー : 70.3%
その他 : 10.8%

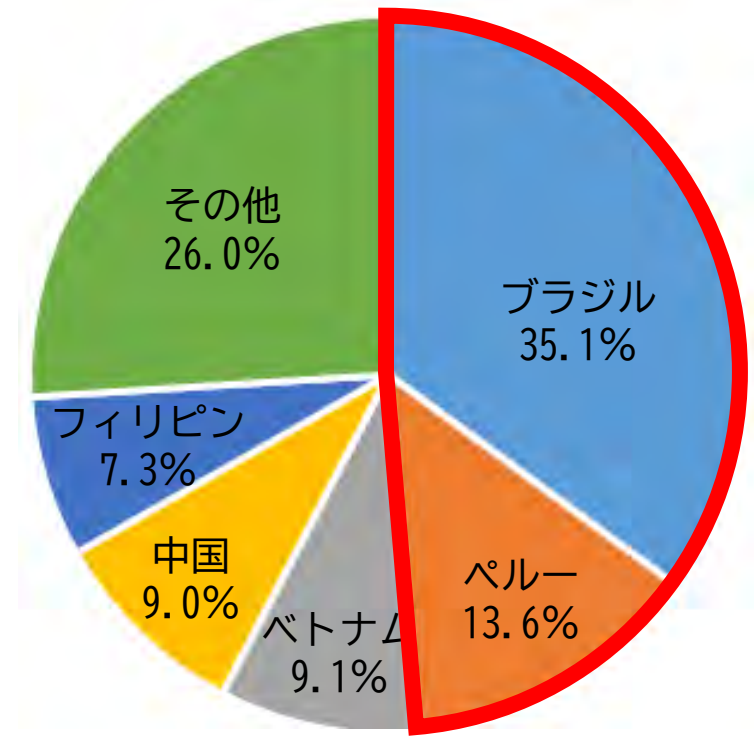
2012年度末



7,281人
(国籍数57)

ブラジル・ペルー : 57.6%
その他 : 15.1%

2022年度末

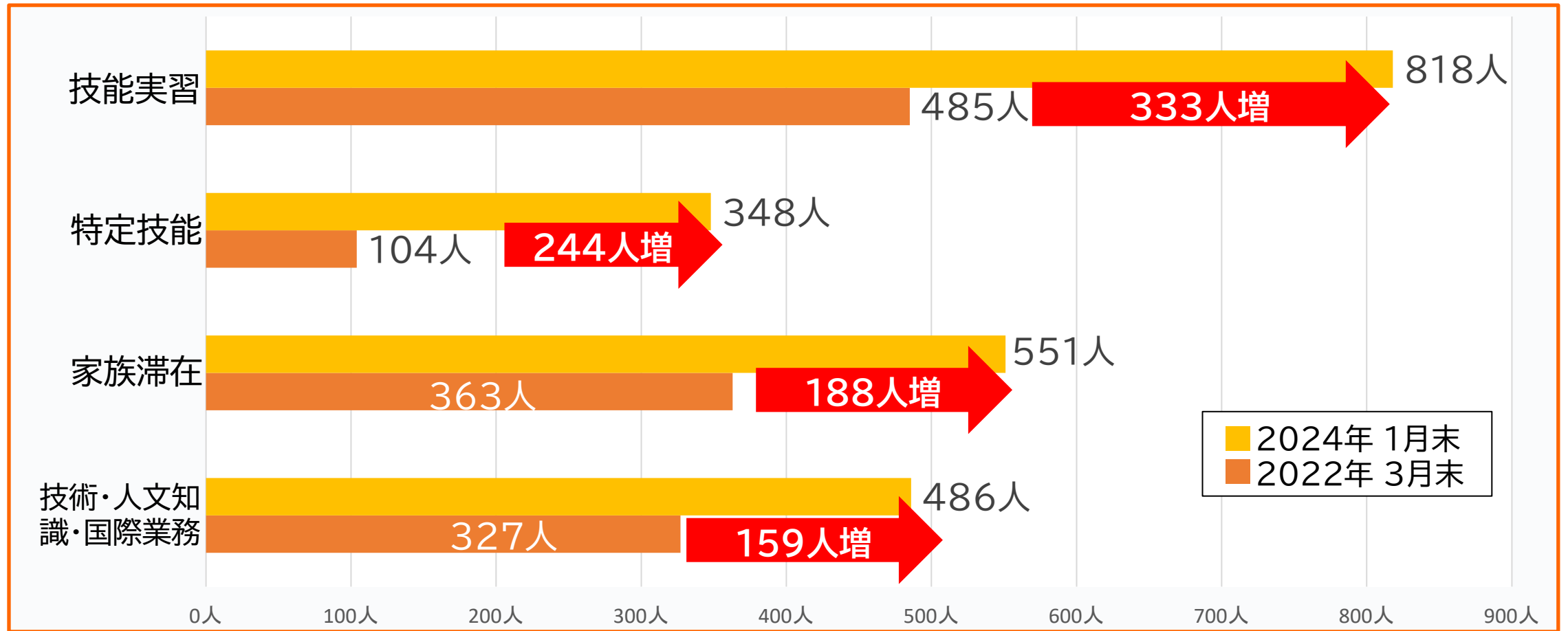


9,192人
(国籍数63)

ブラジル・ペルー : 48.7%
その他 : 26.0%

外国人労働者の増加 在留資格別人口

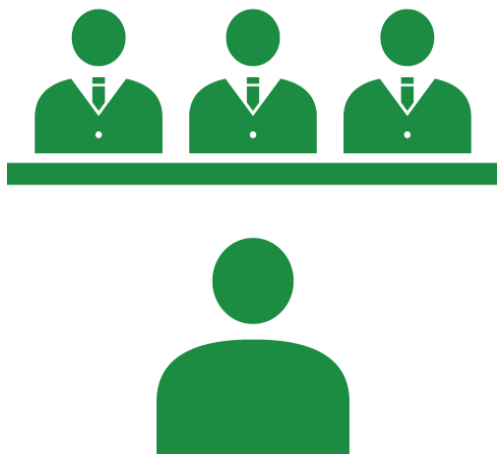
～コロナにより外国人人口が最も減少した2022年3月末と直近(2024年1月末)の数値を比較～



外国人労働者とその家族への対応が不可欠

2 育成就労制度について

「育成就労制度」の3つのポイント



人材確保が目的

従来の“国際貢献”とは異なる制度に



日本語能力の適正化

就労開始前、特定技能1・2号への移行時に日本語能力の基準を設定



事業所内の日本語教育の推進

事業所のインセンティブとなる制度設計を

人材確保が“目的”

■改正前

目的：国際貢献

《厚生労働省Webサイト（抜粋）》

先進国としての役割を果たしつつ国際社会との調和ある発展を図っていくため、技能、技術又は知識の開発途上国等への移転を図り、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することが目的とする。

■改正後

目的：人材確保及び人材育成

《有識者会議最終報告書（抜粋）》

現行の技能実習制度を実態に即して発展的に解消し、人手不足分野における人材確保及び人材育成を目的とする。

制度施行後は、国として、外国人労働者の確保に舵を切る

日本語能力の適正化

旧：現行（介護分野を除く）

- ・入国後講習における日本語科目の講習の実施のみ

⇒**入国時（技能実習1号）、2号・3号移行時に日本語能力に係る要件なし**

新：有識者会議による最終報告書（抜粋）

○ 就労開始前（育成就労制度）

日本語能力A 1相当以上の試験（日本語能力試験N 5等）の合格又は
入国直後の認定日本語教育機関等における相当の日本語講習の受講

○ 特定技能1号移行時 技能検定試験3級等又は特定技能1号評価試験合格
日本語能力A 2相当以上の試験（N4等）合格

○ 特定技能2号移行時 特定技能2号評価試験等合格
日本語能力B 1相当以上の試験（N3等）合格

入国前後における日本語能力が厳格化

“多文化共生社会”実現のために

※引用:2022年鈴鹿市の多文化共生に関するアンケート調査結果

外国人市民

地域の人と交流がしたい

51.7%

理解可能な言語:やさしい日本語

42.7%

日本人と話をする機会が多い場所

仕事・職場 76.6% ※最多回答



日本人市民

日本の習慣・生活ルールを理解してほしい

78.4%

交流の課題は「言葉の違い」にある

48.2% ※最多回答

外国人と話をする機会が多い場所

仕事・職場 27.0% ※最多回答

日本語の習得



日本語学習環境の整備

事業所内の日本語教育の推進

2019年から事業所における日本語教育は“努力義務”に

《日本語教育の推進に関する法律 2019年6月28日公布》

事業主の責務（第6条関係）

外国人等を雇用する事業主は、基本理念にのっとり、国又は地方公共団体が実施する日本語教育の推進に関する施策に協力するとともに、その雇用する外国人等及びその家族に対する日本語学習の機会の提供その他の日本語学習に対する支援に努めるものとする

《本市からの提言》

- ・日本語教育を推進するには、日本語教師の派遣等、相応のコストを要する
- ・事業所の自助努力のみでは、事業所内の日本語教育を推進することは極めて困難
- ・財政面で事業所を支援する制度設計を！

《有識者会議の最終報告書（抜粋）》

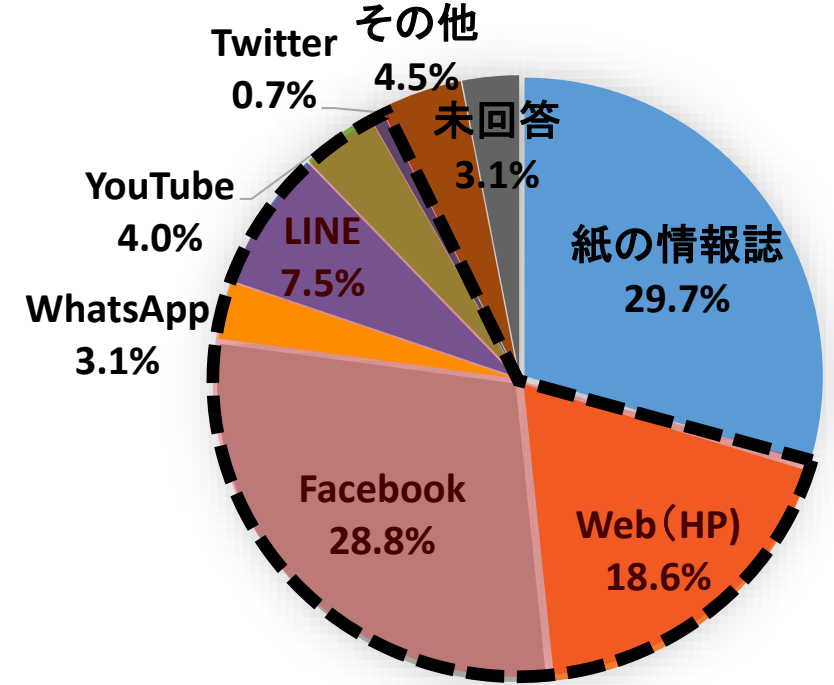
日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する法律の仕組みを活用して日本語教育の質の向上を図るとともに、**受入れ機関が日本語教育支援に積極的に取り組むためのインセンティブとなる優良な受入れ機関の認定要件等を設ける。**

3 「鈴鹿市」の多文化共生社会の実現に向けた取組

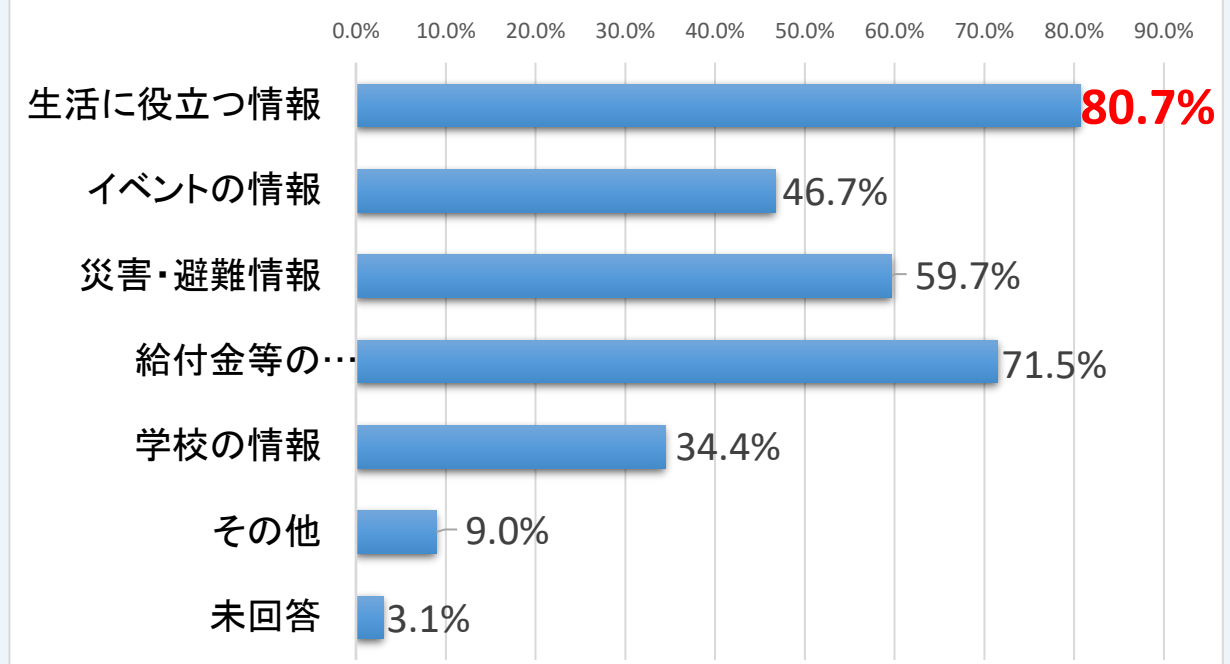
情報取得について

※引用：2022年鈴鹿市の多文化共生に関するアンケート調査結果(抜粋)

情報取得媒体 構成比



取得したい情報 構成比 ※複数選択回答



【結果】

WebやFacebook等、全体の6割を超える外国人が、インターネットを活用して情報を取得している。また、行政情報等の「生活に役立つ情報」「お金の情報」「災害」「学校」「イベント情報」などの情報を配信してほしいと思っている。

(1)ー① 多言語での情報発信

■Web・Facebookページ「Amigo Suzuka」

- ・運用開始:2020年10月
- ・Facebookフォロワー数:計2,031人(2024年2月時点)
ポルトガル語817人、スペイン語656人、やさしい日本語:558人



やさしい日本語



ポルトガル語



スペイン語



Web



■外国人市民向け多言語電子広報「City Guide Amigo Suzuka」

- ・配信開始:2023年4月～(月1回)
- ・言語数:10言語(やさしい日本語含む・機械翻訳)
- ・Web/アプリ「カタログポケット」で配信
- ・「広報すずか」の情報を選定して掲載



▲Web



▲iOS



▲Android



(1)ー② 多言語対応

■ 多言語通訳システムの導入

- ・2020年4月から本格導入
- ・計16言語の通訳に対応
- ・夜間窓口、日曜窓口でも活用

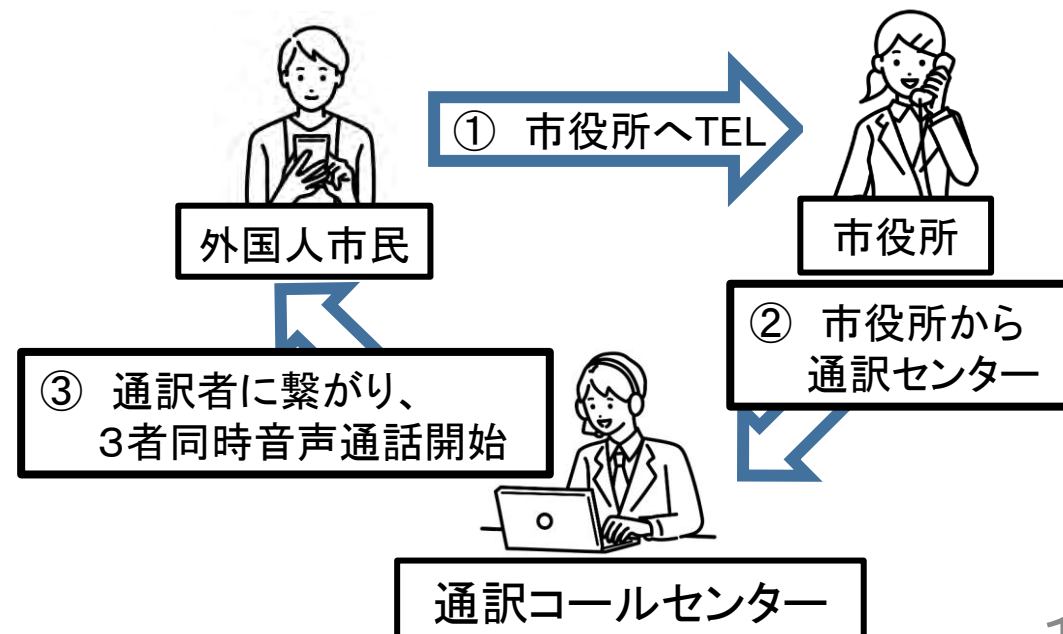
⇒ 多国籍化に対応



■ 多言語3者電話通訳サービス

- ・2023年4月から本格導入
- ※対象の15所属で利用可能
- ・計16言語の通訳に対応

⇒ 来庁不要の多言語対応



(2)ー① 就学前施設(公立保育園)での独自対応

外国籍児童が安心して園生活を送り、また、保護者が安心して児童を園に預けることができるよう、様々な取組を実施

- ・「外国人コーディネーター」の配置
→ポルトガル語、スペイン語の通訳（各1名）ができ、各園を巡回
→通常の相談、トラブル発生時、緊急時の保護者対応と翻訳業務
- ・「外国人加配保育士」の配置 → 在籍数の多い園に配置
- ・「外国人加配会議」を年4回開催し、情報共有



▲子どもへの支援
絵カードを使用



▲保護者への支援
絵カードを使用

外国の手遊び・歌・ダンス・絵本の読み聞かせ等
→ 母国語への理解



多文化交流のかけ橋としての役割

(2)ー② 市内小中学校の取組

日本語教育支援システム



【プロジェクト会議】

日本語教育の基本的な方向性、取組等の進捗状況の把握、取組の検証や改善策などを協議

【国際教室運営会議】

各小中学校に在籍する外国人児童生徒一人ひとりに応じた支援の在り方、JSLバンドスケールについて検討

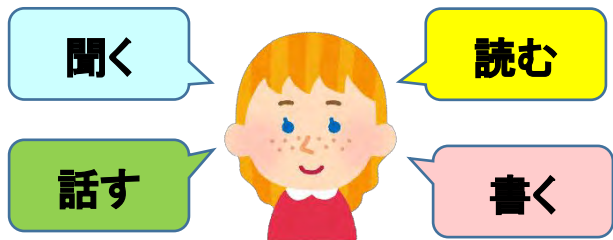
【ネットワーク会議】

プロジェクト会議の決定内容に基づき、日本語指導教材の開発や日本語指導についての研修、情報交換を行う

【日本語コーディネーターの配置】

日本語教育コーディネーターが学校訪問を行い、日本語指導の研修や校内指導体制づくりを支援

JSLバンドスケールの活用 早稲田大学大学院開発 H20年からJSL児童全員に実施

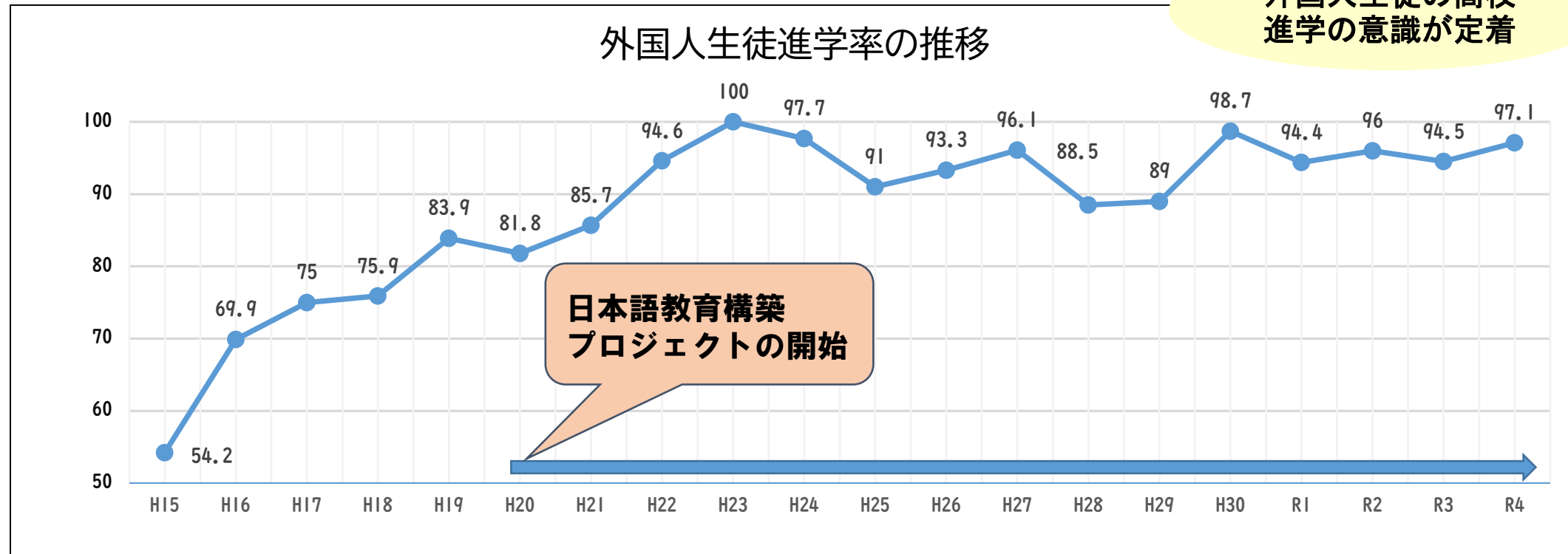


書く		4つの項目をチェック
A-1A	書く レベル1A	グループA…入国もないが、日本語で書くのは初めて
1		○ 教科書や身の回りの印刷物などの語句をまねること
2		・ 書く作業に集中し、取り組むことができるが、話か理解するのは難しい。
3		・ 二言語辞書を使って一語ずつ翻訳することもある。
4		・ 第一言語で書くことはできる。
5		・ 原稿用紙などに縦に書くことを理解するのに時間
A-1B	書く レベル1B	グループB…入国もなく、第一書くのは初めて
1		○ 第一言語での読み書き経験し、初歩的な読み書き
2		
A-2		
1		
2		
3		

日本語の能力の把握
→指導計画の作成

(2)ー③ 外国人生徒の高校進学率

★外国人生徒の進学率の推移



※帰国生徒を除く(R3は4人)

※帰国・県外への転居、ブラジル人学校への転出を除く

- ・JSLバンドスケールの実施
- ・国際教室研究授業
- ・進路ガイダンスの開催

- ・個別の指導計画の作成
- ・リライト教材の作成
- ・通訳の派遣 ・翻訳 など

- ・日本語担当者ネットワーク会議
- ・日本語指導研修会

(3)ー① 多文化共生に関する啓発活動



▲MIEF国際交流員による啓発



▲鈴鹿市の生活ルールに関する講話



▲多文化共生シンポジウム「伝えたい、ウクライナのこと」



▲地域の日本語教室



▲夏休み等の学習支援(SIFA)

(3)ー② 留学生との119番多言語通報訓練

『鈴鹿市に住む留学生 ・ 消防本部 情報指令課 ・ 市民対話課』による119番多言語情報伝達訓練

■主な内容

- ≪留学生≫ 火災、交通事故、体調不良など、付与された情報を日本語や母語で正しく119番通報を行う。
(例)1月31日(水)午後2時頃。あなたの家の前で交通事故があった。車の中には、けが人がいる。
- ≪情報指令課≫ 留学生からの通報を受け、正しく通報内容を聞き取り、緊急車両の出動等、適切な対応を行う。
 また、対応時には、「やさしい日本語」の活用及び三者電話通訳サービスの利用により、留学生と正確なコミュニケーションを取ることを訓練する。

■ポイント

- ・情報指令課職員に通報内容を事前周知しない「**ブラインド訓練**」(ぶっつけ本番)



▲PC画面上に付与された情報を通報



▲地図で目印を探し、通報する様子



▲訓練後に通報内容を復習



▲自宅や学校の近くの地理を学習

(3)一③ 留学生への図書館利用の促進

市内の外国人学校に通う留学生に図書館を見学

(2024年2月22日)

■概要

外国人市民の図書館利用の向上を目的に、市内の留学生に図書館を見学いただき、図書カードの作成や図書館利用に関する講話を行った。

■事業メリット

留学生は、在留期間中、日本語を習得することを一つの目的としていることから、図書館の利用を覚えることで、外国人市民の日本語能力の向上に繋がる。



▲図書館司書からの説明



▲図書館見学の様子



▲図書を使って手遊びをする様子



▲紙芝居を聞く様子

(3)－④ 外国人市民向けお仕事説明会の開催

「鈴鹿市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンの連携と協力に関する包括協定」締結(2023年7月20日)

■主な事業

- ・外国人市民向けお仕事説明会 ～コンビニを多文化共生の拠点に～
- ・市内高等学校でのお仕事説明会

■内容

包括協定により、地域社会における外国人市民の日本語能力の向上及び就労促進等を目的に開催。



▲協定締結式



▲同社社員による講話



▲店舗オーナーによる
相談会



▲高校での講話

(3)ー⑤ 国際親善事業による多文化共生意識の醸成

フランス共和国 ル・マン市 提携年月日:1990年5月27日



▲2013年9月 ル・マン市との共同宣言



▲2019年6月 ル・マン市との共同宣言



▲2022年12月 市制施行80周年記念式典

アメリカ合衆国 ベルフォンテン市 提携年月日:1991年8月7日



▲2021年9月 友好協定調印30周年記念事業 (オンライン)



▲2023年7月 青少年相互交流事業



▲2023年9月 ベルフォンテン市長一行による表敬

(4)ー① 外国人集住都市会議の取組

設立:2001(平成13年)5月7日

参加都市:11都市(現在)

群馬県(①伊勢崎市、②太田市、③大泉町)、長野県(④上田市、⑤飯田市)、静岡県(⑥浜松市)、
愛知県(⑦豊橋市、⑧豊田市、⑨小牧市)、三重県(⑩鈴鹿市)、岡山県(⑪総社市)

目的:外国人住民に係る施策や活動状況に関する情報交換を行う中で、地域で顕在化しつつある様々な問題の解決に積極的に取り組んでいく。



▲外国人集住都市会議SUZUKA2021
(2022年1月28日)



▲外国人集住都市会議こまき2023
(2024年1月18日)

(4)ー② 関係省庁への提言

コロナ禍における提言 2021年4月

【提言先】

- ①出入国在留管理庁、②厚生労働省

【主な提言内容】

コロナ禍において、地方の自治体や医療機関が直面する課題について、会員都市間で意見を集約した提言書を関係省庁へ手交。



▲入管庁佐々木長官(当時)



▲厚労省こやり政務官(当時)

「SUZUKA宣言」等の手交 2022年2月

【提言先】

- ①総務省、②経済産業省、③文部科学省、④文化庁、⑤厚生労働省、出入国在留管理庁(手交順)

【主な提言内容】

コロナを経て、「言葉の壁」がより深刻な問題であることが明白になったことを受け、外国人住民が“生活者”として暮らしていけるよう関係省庁、自治体、関係各機関等のより強い連携を求めた。



▲総務省

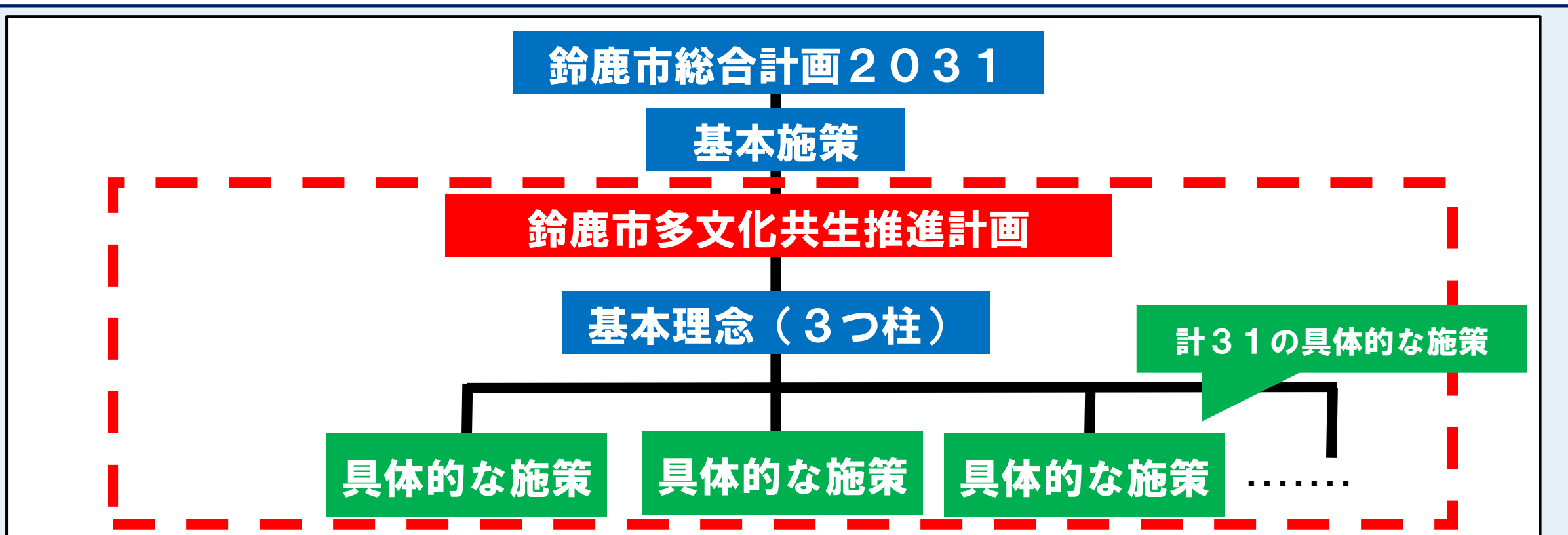


▲経済産業省



▲文部科学省、文化庁

(5) 多文化共生推進計画の位置づけ



【鈴鹿市多文化共生推進計画】の特徴

- 1 関係各機関と連携した取組推進
- 2 6つの“重点施策”の設定（日本語教室、防災、関係機関の連携等）

～基本理念～

互いの文化的ちがいを認め合い、

誰もがいきいきと暮らせる多文化共生のまちづくり